

アジアオセアニア大会選考基準

- ① 2020.1.1からの最終ランキングで選考する。最終ランキングは、選手1名につき、1クラスのみしかノミネートされない。チャレンジカップが最終選考ランキング対象大会とする。 ※ 3/26の記録会は中止
- ② この大会はパリ2024パラリンピックのパスウェイ大会である。従って、自由意思で参加できるわけではないことに留意すること。すなわち各クラスランキング1位であっても、とてもパリパラには選考される記録を2024年までに達成できないと強化委員会が判断したときは、選考しない。
- ③ 参加者は原則、ランキング対象期間内にアジア参加標準記録を突破していること。
- ④ 2020年1月までに、IPCパスポートを取得し、2022年度IPC登録完了者であること。
- ⑤ 2021年トビリシ世界選手権に不参加だった者は、パスウェイに乗っていないので、選考しない。
- ⑥ 各体重クラス、ランキング2位の選手は、1位記録の90%より高い記録の者は、選考する。ただし②と同じくとてもパリパラには選考される記録を2024年までに達成できないと強化委員会が判断したときは、選考しない。
- ⑦ 2020年1月までにIPCパスポートを持たない者（新人）は、1位の90%に満たない場合でも、2位がないという条件で強化委員会が選考する場合がある。（②の逆で2024年までにパリパラに選考される可能性がある強化委員会が判断した場合）
- ⑧ 医学的見地から派遣は無理と判断された場合は、選考しない。（病気、怪我が完治していない者、褥瘡を患っているものは選考しない。ただし、パリパスウェイを確保したい者は、大会40日前までにmedical withdraw formを提出すること。）
- ⑨ 選考された選手は、理事会の承認を持って確定される。
- ⑩ 派遣に要する費用は、各選手のランクによって異なる。（2022年度予算確定後決定）

<2022年その他のワールドカップ>

国際レベル育成プロジェクト（国際大会参加を目標としているプロジェクト）参加者を指定ワールドカップに派遣予定。コーチ等は最小限の人数を連盟より派遣する。

2022年度はコロナ禍にあるので、その他のワールドカップにはJPPFは選手を派遣しない。